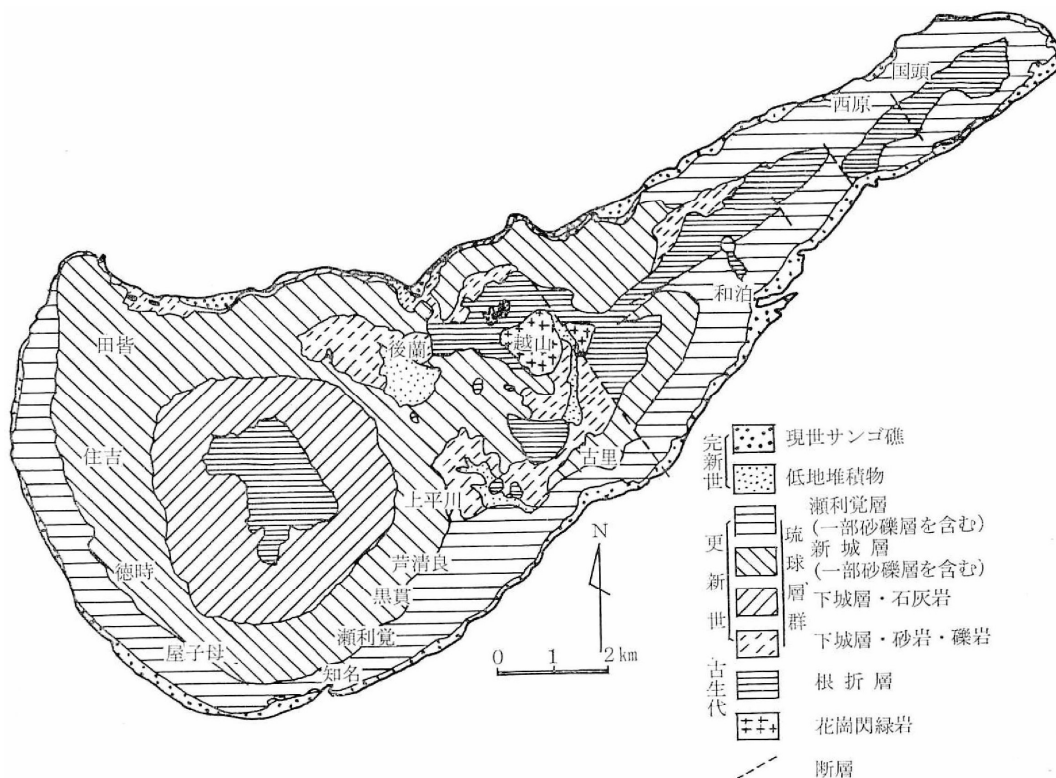


## 地形・地質

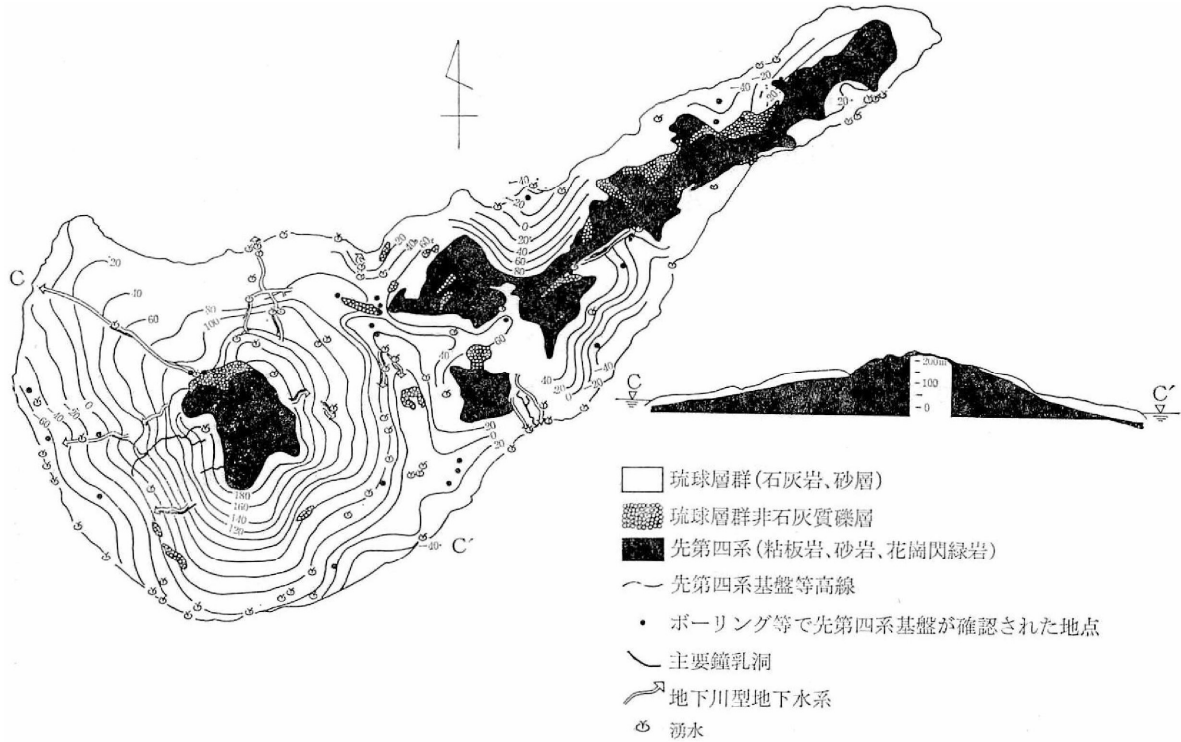
沖永良部島は徳之島と与論島の間に位置し、全体的に平坦な地形をしています。地質構造的には古期岩帯に属し、琉球層群はほぼ全域で古期岩類を覆って分布します。また、島内には鍾乳洞が数多く存在します。



沖永良部島の地質図

## 地下水

沖永良部島における小規模な地下水利用は盛んに行われていて、井戸や湧水を利用しています。



沖永良部島の水文地質図

出典 日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

<http://www.jagh.jp/jp/g/activities/committee/research/gwdb.html>（日本地下水学会）